

議案第 83 号 御船町議会議員及び御船町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

増田議員 公費で作成できるポスターの枚数は何枚までか。

藤野総務課長 100 枚を限度としている。ビラは 1,600 枚。

増田議員 町議の供託金はいくらになるのか。

藤野総務課長 今回の改正により、町議会議員の供託金は 15 万円になった。

議案第 84 号 御船町敬老祝金給付条例の全部を改正する条例の制定について

福永議員 今回の改正により、どの年齢の方が受けられるようになったのか。

西橋福祉課長 令和 3 年度から敬老祝金は、満 88 歳で 2 万円、満 100 歳で 5 万円を支給する。ただし満 88 歳、満 100 歳の誕生月の 1 年前から御船町に住所を有していた方が対象。また、満 85 歳に到達したときには、湯呑み茶碗の記念品を進呈する。

議案第 93 号 御船町ふれあい広場の指定管理者の指定について

田上英司議員 観光協会が最適だった理由は何か。

鶴野商工観光課長 当町地域観光の中核を担っており、観光振興の要として第 6 期総合計画にも位置付けられており、町も積極的な支援を行っている組織である。また地域資源等に精通し、飲食店や町内観光地などとのネットワークがある事業者であることが必要不可欠であることから、御船町観光協会を選定した。

田上忍議員 ほかには考えられなかったということか。

鶴野商工観光課長 商工会、地域づくり組織、その他さまざまな団体、組織が町内にあるが、指定管理、日常の業務をこなしていく体制はほかの組織にはない。このような理由から観光協会を優先し選定した。

議案第 94 号 御船町コミュニティーセンター「ひばり荘」の指定管理者の指定事項の変更について

福永議員 「ひばり荘」滝川分室の指定管理者指定に至るまでの検討結果の報告を求める。

西橋福祉課長 滝川みんなの家では、サロンが毎週開催されていた。近隣の住民の方からこの場所に残してほしいという声もあり、この場所で活用すれば工事費等の費用が発生しないことなどから、広く町民に活用してもらうためにコミュニティーセンター「ひばり荘」の分室として位置付ける『「ひばり荘」の設置及び管理に関する条例の改正』が 12 月の議会で議決された。今回は、御船町コミュニティーセンター「ひばり荘」の指定管理者の指定事項の変更を上程した。

議案第 96 号 令和 2 年度御船町一般会計補正予算（第 13 号）について

～新型コロナウイルス関連～

ワクチン接種いつになるか

田上忍議員 新型コロナウイルスワクチン接種事業が繰り越されているが、説明を求める。

作田健康づくり支援課長 ワクチン接種の日にちがまだはっきりしないため。決定後すぐに接種できるように準備している。

田上忍議員 ワクチン接種関係の時間外手当予算がかなりあるが、理由は何か。

作田健康づくり支援課長 ワクチン接種事前申し込みの問い合わせ対応のためのコールセンターや、接種における職員の応援体制等で、時間外勤務が発生すると考えている。

田上忍議員 これだけ時間外勤務をしないと対応できないということか。

作田健康づくり支援課長 期間が限定され短期集中的な業務になるので、時間外もせざるを得ないと考えている。

田上忍議員 送迎委託料の説明を求める。

作田健康づくり支援課長 基本的にはご自身で会場まで来ていただくが、自分では来れない場合に大型バスやタクシーなどを利用しての送迎も考える。

井藤議員 接種券が 8,650 件、通知が 1 万 4,542 件とあるがこの数の説明を求める。

作田健康づくり支援課長 接種券 8,650 件は 16 歳から 64 歳までの該当者に送る通知文。接種通知は、高齢者も含めて 16 歳以上の対象者 1 万 4,542 件全員に送る 4 回分の通知である。

コロナで地域バスも大打撃

福永議員 地域バス補助金で不用額が出ているが、想定より利用者が増えたということか。

坂本企画財政課長 11 月頃、各事業者から新型コロナウイルス感染症による利用者の減を要因とした収入減の報告を受けた。コロナ禍でもバスの運行を継続的に行うために、各事業者から概算で補助金申請の見込額を提示してもらい、12 月議会で 536 万 7,000 円の増額補正を行なった。その後、各事業者から実績報告を受けたので、予算額と実績額の差額を不用額として計上した。

田上忍議員 大学生の応援給付金がかかなり減額されているが理由は何か。

坂本企画財政課長 対象者の正確な人数を把握することが困難であったため、約 400 人を支給対象者として試算していたが、実際は 215 人であったため減額した。7 月の臨時広報と 11 月の広報みふねで全世帯への周知を行い、併せて町のホームページによる周知も行った。

防災士の育成できず

田上忍議員 報償金と費用弁償の全額減額補正になっているがなぜか。

藤野総務課長 防災士を養成し誕生させるための費用だったが、新型コロナウイルス感染拡大で講習会と試験等が実施できなかったため。

田上忍議員 以前の議会では人数を絞って開催したいと答弁があっていたが、その説明を

求める。

藤野総務課長 日本防災士機構に問い合わせ、確認をしたが実施できなかった。

田上忍議員 次年度計画するのか。

藤野総務課長 令和3年度に日本防災士機構とも協力しながら何とか防災士を誕生させていきたい。

田上英司議員 町行政の考えに減災、防災の線引きはあるのか。

藤野総務課長 地域防災計画を毎年策定し防災の部分を重点的に明記して取り組んでいる。その中で、一部減災の部分もある。

プレミアム商品券の成果は

森田議員 プレミアム商品券、補助金が約300万円マイナスになった理由は何だ。

鶴野商工観光課長 第1弾の換金総額は2億356万4,000円、プレミアム補助金分は3,392万7,334円、商工会への補助金が366万3,834円。第2弾の換金総額は2億3,747万7,000円、プレミアム補助金分が6,584万4,539円、うち商工会への補助金が349万7,741円。実績としては換金総額4億4,610万円が町内で使われた。その中でプレミアム補助金分の合計が9,977万1,873円。商工会へ事務費として支払った補助金は、合わせて716万1,575円。

森田議員 利用しなかった世帯は把握しているか。

鶴野商工観光課長 世帯数で見ると最低1冊購入したのは、第1弾が49.61%、第2弾が48.01%で約半数の世帯が優先購入をした。商品券の冊数で見ると、第1弾が34.82%、第2弾は42.12%で、世帯数より1割程度落ち込んでいる。このことから、1冊のみしか購入しなかった世帯が一定数いることがわかる。

森田議員 マイナスの補正案が出ているが、売れ残った分か。

鶴野商工観光課長 商品券はすべて完売したが、購入したけれど使用されなかった券がある。使用された商品券は、第1弾で99.79%、第2弾で99.78%である。

議案第96号 令和2年度御船町一般会計補正予算（第13号）について

～道路整備など～

辺田見玉虫線工事の設計変更

福本議員 辺田見玉虫線の設計委託料が2,500万円ほど追加されているが、説明を求める。

野口建設課長 令和2年度実施の概略設計委託を踏まえて、詳細の測量設計委託に着手する。

御船白旗線の現在の進捗状況

福永議員 御船白旗線の現在の進捗状況と辺田見玉虫線の説明を求める。

野口建設課長 御船白旗線は概略設計の中で、延長が約715メートル、道路幅員を7メートル

にて計画している。熊本地震を踏まえて、中原団地からの避難路等を設計する。辺田見玉虫線について、国道443号の下辺田見入口から玉虫方面への延長1,100メートルの局部改良や排水側溝改修工事を計画している。

国の第3次補正に伴う増額

福永議員 予算説明書に「国の第3次補正に伴う増額」という記載があるが、これは何か。

野口建設課長 本来であれば令和3年度で予定している事業だが、国の総合経済対策として第3次補正の調査があり、これを活用することで財源的に有利であると判断して令和2年度予算に計上した。

井藤議員 津ヶ峰浅の藪線と上田代線の設計委託料の予算があるが、説明を求める。

野口建設課長 地方創生道整備推進事業交付金により予定している。歌野商店から吉無田に上る町道吉無田線までの区間だ。昭和50年代に整備された道路だが、見通しが悪いカーブ等の局部改修、舗装の打ち替え等を予定している。

福永議員 大型盛土造成地事業の予算執行率はなぜ50%以下と低いのか。

野口建設課長 大手コンサルタント業者17社指名をして入札を行った結果、落札率が低かった。

議案第96号 令和2年度御船町一般会計補正予算（第13号）について ～教育、子育てなど～

学校タブレット、年度内の整備は困難

田上忍議員 小中学校のタブレット関連整備事業の説明を求める。

西本学校教育課長 現在、タブレットの購入に向けて進んでいるが、4月上旬までくい込む可能性があるため、9月補正分と3月補正分を合わせて、そのまま繰り越すように予定している。

田上忍議員 3月いっぱいでは準備できるかわからないということか。

西本学校教育課長 タブレット本体は3月末に間に合う予定だが、ソフトウェアの設定等が難しい状況である。

田上忍議員 タブレット導入に伴うサーバーの構築委託料の説明を。

西本学校教育課長 キューブきっずというソフトを使用するときに、写真や動画、音声やBGMを用いるため容量が大きく、全校生徒が一人一台ずつ一斉に利用した場合、現在のサーバーでは処理のスピードが遅くなることが分かった。またほかのソフトウェアにも悪影響が生じるため、学校内に新たにキューブきっず専用のサーバーを構築し、既存のサーバーを更新する委託料である。御船小と小坂小は、1.8TB、木倉小、高木小、滝尾小、七滝中央小は900GBの容量で、台数に応じて見積もっている。

修学旅行のキャンセル料

福永議員 修学旅行のキャンセル料は不要になったようだが、体験学習ができない等、コロナ禍による生徒・児童への影響は他に何があったか。

西本学校教育課長 小学校の修学旅行は全校予定どおり実施できたが、中学校は国の緊急事態宣言期間中に重なり来年度へ延期した。小学5年生で行う集団宿泊は全校芦北少年自然の家での宿泊体験ができた。しかし、水俣市への環境学習はできておらず、中学1年生の集団宿泊、2年生の職場体験学習が中止となった。

中3英検チャレンジ受験者を増やすには

井藤議員 英検のチャレンジ補助事業で何名が受験したのか。受験者を増やす取り組みはしているか。

西本学校教育課長 受験者は28人だった。増やすための取り組みとして、教育委員会からも保護者あてに町が費用負担を行うことを知らせる。

熊本県多子世帯子育て支援事業

井藤議員 熊本県多子世帯子育て支援事業の副食費分は何名分だったか。

田中こども未来課長 該当者数は38人、支払ったのは月額4,500円の延べ454人分。令和3年度も同様の40名弱が該当者だ。

若手の保育士が見つからない

岩永議員 会計年度任用職員報酬の説明の中で、7時間保育士は減、3～5時間保育士は増のためとあるが、詳しい説明を求める。

田中こども未来課長 当初は7時間の保育士を募集したが応募者がいなかったなので、より短時間の形態で採用した。

岩永議員 保育園でそのことによって支障は出ていないか。

田中こども未来課長 今のところは保育士OBに助けられている。保育士免許を持っている若い世代の発掘ができていないことが課題。

議案第96号 令和2年度御船町一般会計補正予算（第13号）について ～財政など～

財政調整基金、令和2年度の残高は

中城議員 財政調整基金の残高は見込みで令和2年度末いくらになるか。

坂本企画財政課長 令和2年度末で財政調整基金の残高は、10億8,680万円程度を見込んでいる。

岩永議員 減収補填特例交付金、普通交付税の説明を求める。

坂本企画財政課長 地方特例交付金、地方交付税、特別交付税は国の地財計画に基づいて予算化する。地方特例交付金は、前年度と変わらない。特別交付税は、その該当する事業費の増減額によって若干変わるので例年どおりということはない。

福本議員 固定資産税が 3,100 万円程度増額している理由は何か。

畑野税務課長 新築家屋棟数が見込みより増えていたこと。また昨年、2 度の新築家屋の課税漏れがあり、遡って課税をしたことが大きな要因。

コストコ波及効果は来年度へ持ち越し

福永議員 法人税がさらに減額補正されている。コロナ禍の影響はあるのか。

畑野税務課長 新型コロナウイルスの影響も少しはあるが、法人割や予定納税の分が決算で減額になるなどして、還付が発生した。また、コストコ進出で事業所設立等の波及効果を見込んで予算計上していたが、令和 3 年度以降にずれたので今年度は減額した。

宮川議員 観光案内板設置事業とレシートラリーの業務委託関係が繰り越しになっているが、説明を求める。

鶴野商工観光課長 国道の看板は年度内に設置完了。町道はコストコの出入り口の位置変更が検討されているという情報があったので、出入り口が確定する令和 3 年度中に設置したほうが良いと判断した。レシートラリー事業は 12 月議会で承認されたが、当初からキャンペーン自体は令和 3 年度のコストコ開業後の 4 月以降から 8 月末までをめぐりに実施する計画なので、予算の繰り越しを行う。具体的なキャンペーンの実施期間は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視した上で決定する。

井藤議員 レシートラリーの準備状況や広報はどうなっているか。

鶴野商工観光課長 制作物（チラシ、ポスター）の作成に取りかかっている。コストコと組み合わせる町内飲食店や観光施設のピックアップ、また各店舗へ参加希望の確認等を行っている。

井藤議員 レシートラリー以外にコストコ客が町内回遊するための対策はあるのか。

鶴野商工観光課長 町直営では観光案内看板事業が 1 つある。また町の観光ホームページにコストコ周辺の飲食店や観光地が一括して見れるまとめサイトを準備している。

議案第 96 号 令和 2 年度御船町一般会計補正予算（第 13 号）について

～住まい、行政区など～

移住推進事業の現状は

中城議員 お試し移住ハウスは、現在どこに何軒あるか。また、お試し移住ツアーとは何か。

坂本企画財政課長 お試し移住ハウスは 1 軒、一丁目の災害公営住宅の前にある。お試し移住ツアーは、東京から約 20 名の参加を募り、1 泊 2 日で御船町内のツアーをする事業だ。

生活体験として医療機関やスーパーマーケットなどの買い物情報をレクチャーし、現地を見て回って実際に買い物をしてもらう予定。このツアーは来年度に延期になった。

森田議員 地域おこし協力隊の謝金が600万円ほど減額補正となっている理由は何か。

坂本企画財政課長 地域おこし協力隊が活動した月数の減によるもの。募集に対し、採用スキルに見合う募集が遅れた。

老朽町営住宅の現状は

田上忍議員 町営住宅の解体事業について説明を求める。

島田復興課長 令和2年度の解体予定は、牛ヶ瀬団地を1戸、町園団地を3戸、二丁目団地を2戸、茂生寺団地を2戸、桜坂団地を3戸、旧木倉団地を2戸、合計13戸の解体を進めている。工期は3月中旬だが、天候等に左右されるので念のため繰越を計上した。

行政区再編の進捗状況は

中城議員 行政区再編の状況は。

坂本企画財政課長 平成30年度から再編協議に取り組んでいる。平成30年度は、水越の田畑、町、粒麦を水越中央区に、令和元年度は上荒瀬、下荒瀬を荒瀬区に、令和2年度は上迎町、下迎町を迎町区に再編した。令和3年度は、三丁目、四丁目、五丁目を再編し4月18日に設立総会をする予定。

組織改編に伴う費用

田上忍議員 執行部の組織改編に伴う電話移設料の説明を求める。

藤野総務課長 組織の編成、改編を行うので、庁舎内の課の配置が大きく変わる。内線電話機の移設が必要になり、電話機49台の配線工事や取付工事、設定変更など各種試験調整等が必要となる。

田上忍議員 組織改編することにお金がかかってくる。無線LANに替えることはできないのか。

藤野総務課長 自治体は町民の個人情報を取り扱っている観点から、セキュリティの確保、通信の安定性を考慮し、有線LANを運用している。ただ、無線LANも今後検討する必要がある。

議案第96号 令和2年度御船町一般会計補正予算（第13号）について ～災害、農業など～

震災からの復旧、農地もようやく完了

宮川議員 農地・農業用施設災害復旧事業の繰り越しの説明を求める。

井上農業振興課長 令和2年度災害は34件あった。繰り越しの理由は、平成28年災、令和

元年災を優先して完了する必要があったため。

宮川議員 平成 28 年災はまだ完了してなかったのか。

井上農業振興課長 平成 28 年災 468 本、申請できなかったところが 39 件、平成 29 年災の 8 本と平成 30 年災の 4 本は、令和 2 年度内に完了した。

岩永議員 熊本地震災害に係る普通旅費が令和 2 年 12 月で派遣期間終了に伴う減額とあるが、12 月ですべてが終わったのか。

藤野総務課長 山口県の事情等もあり、12 月までで支援を終わらせたいとの申し出により終了させた。

森田議員 水道加入金の補正額 370 万円の説明を求める。

島田復興課長 熊本地震の仮設住宅は水道加入金が減免されていた。県から譲渡を受け単独住宅として整備をした木造の仮設住宅の水道加入金が発生した。

森田議員 水道事業では補正が組んでないがなぜだ。

環境保全課長 今回の補正では上げていない。

森田議員 同時に補正を組んでおかないと、水道会計上おかしくはないか。

環境保全課長 注意不足であった。

森田議員 災害派遣に係る時間外勤務手当が 1,000 万円ほど減額補正となっている理由は何か。

藤野総務課長 令和 2 年 7 月豪雨における県南地域への職員派遣の時間外であり、実績に基づいて減額をした。この時間外勤務手当には派遣職員分と通常的时间外も入っている。

森田議員 熊本県派遣職員給与費の負担金とあるが、説明を求める。

藤野総務課長 副町長分の給与であり退職手当負担金の分の補正だ。

中山間総合整備事業なぜ減額

宮川議員 中山間総合整備発掘調査事業が 600 万円ほど減額されているが、説明を求める。

沖社会教育課長 当初予算では工事区域全体での発掘を見込んでいた。しかし、実際は 3 分の 1 程度の面積で済んだので減額の補正となった。

耕作放棄地解消緊急対策補助金

井藤議員 耕作放棄地解消緊急対策補助金が減額になっているがこの事業は何か。

井上農業振興課長 耕作放棄地解消事業として竹や木の伐採、抜根まで行う事業で、10 アール当たり 3 万円の補助をする。作付補助は何らかの作物を作付けた場合に 10 アール当たり 1 万円の補助が出る県単事業である。

議案第104号 令和3年度御船町一般会計予算について

歳入～その1～

福本議員 新たに交流ギャラリー施設使用料の81万6,000円が出ているが、説明を求める。

鶴野商工観光課長 恐竜博物館の特別展の会場使用料などの計上である。今までは収支の状況により減免していた。

福永議員 コストコ誘致の影響はどの程度勘案されているか。

畑野税務課長 法人町民税と固定資産税の土地分を計上している。

森林譲与税が2倍に

福永議員 森林譲与税が2倍になっているが、説明を求める。

井上農業振興課長 令和6年度から課税される国税で、個人住民税の均等割と合わせて1人年額1,000円が課税されるものだ。交付税は令和元年度457万2,000円交付され、令和2年度に補正があり971万8,000円となった。令和4年度から令和5年度までが1,257万6,000円、令和6年度から1,543万4,000円が交付される見込みである。

福本議員 地方消費税交付金が去年より少なくなっている。これを少なく見積もった理由は何か。

坂本企画財政課長 国の地方財政計画で、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、地方消費税を1.2%減と見込んだ。また地方公共団体において地方消費税の減収分を適切に見込むよう指示もあっている。そのため、適正な予算編成をすべく、令和2年度交付決定額は国が見込んでいた減少率を乗じた。

地方特例交付金

福永議員 地方特例交付金が昨年の3倍、近年では平成22年度の2,700万円に次いで高い金額となっているが主な理由は何か。

坂本企画財政課長 新築家屋等の購入の際に住宅ローンを活用した場合、個人住民税の減免を受けることができる。その減免を補填する特例交付金が個人住民税減収補填特例交付金として交付される。熊本地震以降、住宅ローンを活用した新築家屋等の購入が増加しているため、交付金が増加傾向にある。

憩の家の歳入

福永議員 憩の家の歳入の中に一般利用分の利用料がないがなぜか。

西橋福祉課長 町民憩の家の使用は一般の方の利用が少なく、介護予防事業の教室に使われるのがほとんどである現状だから。

単独住宅の入居状況

井藤議員 単独住宅の入居状況はどうなっているか。

島田復興課長 木倉団地が8戸の戸数に対し7戸、南木倉団地が28戸に対し18戸、滝川団地17戸に対し13戸、田代東部団地13戸に対し5戸だ。

井藤議員 単独住宅の入居条件を緩和できないか。

島田復興課長 県から譲渡を受ける際、被災者の住まいの再建と低所得者向けの住宅として活用することが条件で無償譲渡となった。今年6月で丸2年になるので入居者要件を緩和できないか県と協議をしたい。

議案第104号 令和3年度御船町一般会計予算について

歳入～その2～

天君ダムの上りせつ

中城議員 天君ダムは土砂が堆積して機能が低下しているが、県に対してダム湖内の上りせつ等要望は行っているか。

井上農業振興課長 管理者である藤木町長が土砂の上りせつを強く要望している。

田上忍議員 副町長は県に戻るが後押ししてくれるか。

野中副町長 県に戻っても御船町の職員だったことを肝に銘じて支援する。

税の滞納対策

田上英司議員 町税、町民税と固定資産税の滞納に対する対策はやっているか。

畑野税務課長 滞納者に督促状を発送、それに何の返答もない場合は催告状を出す。それでも応答がない方には、差し押さえ等を行う。

保育料の財源は潤ったか

井藤議員 保育料に関する財源は潤ったのか。

田中こども未来課長 補助金は保育料が減った分、前年より増えた。その代わり保護者が負担する保育料は減収だ。

井藤議員 保護者の負担金と国または県から入ってくるお金、これを差し引きしたものは増えたと認識しているのか。

田中こども未来課長 1年間に保育を運営する分に当たって、町が私立保育園に運営費を支払っている。その財源の内訳は保育料、国の補助金、県の補助金と、あとは足りない分である。児童の数や3歳未満児が増えているので、トータル的に歳出は無償化になっても増えている。

井藤議員 実質歳出は増えたというがなぜ増えたのか。

田中こども未来課長 3歳未満児が多い。3歳未満児は経費が高いので、その分増えた。

藤川議員 土地は前年に比べてどれだけ上昇したか。

畑野税務課長 土地は当初予算比で149万1,000円の増。家屋は381万円の減。償却資産は1,598万6,000円の増。

福永議員 地方創生道整備交付金事業と地籍調査事業の概要の説明を求める。

井上農業振興課長 地方創生道整備推進交付金の施工区間は田迎の国道445号線の入り口から上野の虹の大橋屋敷線までだ。事業費は測量費に2,336万5,000円、工事費に4,665万1,000円を充てる。地籍調査は国庫補助金を活用したもので、令和3年度からの新規地区分、瓜山、辺田見の一部、今城牛ヶ瀬地区の一部の調査費、それと熊本地震関係の補正分となっている。

町営住宅解体工事の補助金

福永議員 町営住宅解体工事の補助金の説明を求める。

島田復興課長 二丁目団地1戸、五丁目団地4戸、茂生寺団地2戸の合計7戸を予定している。現時点ですべて空き家になっているものを解体する。

議案第104号 令和3年度御船町一般会計予算について 歳入～その3～

地域医療総合確保基金事業とは

福永議員 地域医療総合確保基金事業の説明を求める。

西橋福祉課長 令和3年度に4カ所改修工事を希望された。この事業では地区に対して補助金を出し改修をするが、町が所有する公民館分館の工事に対しても、介護予防拠点としての位置付けであれば改修が可能だ。また、熊本県地域医療介護総合確保基金事業とは、地域密着型特別養護老人ホームも対象である。地域密着型多機能型居宅介護事業所も施設整備を検討しているので活用する予定だ。

地域と学校の連携・協働体制構築費事業補助金

福永議員 地域と学校の連携・協働体制構築費事業補助金の説明を求める。

沖社会教育課長 昨年は地域学校協働活動補助事業補助金という名称だった。名称が変わっただけで、事業の中身は変わってない。活用の事例としては、中学校の地域未来塾、御船小、木倉小での放課後子ども教室の事業を行っている。

ふるさと応援基金繰入金の活用

福本議員 ふるさと応援基金繰入金の活用には4種類あるが、この6億8,000万円をどのよ

うに振り分けてあるのか。

坂本企画財政課長 1、町長が必要と認める事業。2、子育て支援教育に関する事業。3、安全で快適な環境づくりに関する事業。4、地域振興に関する事業、それぞれに活用している。

防災行政無線保険料

田上英司議員 防災行政無線保険料244万円の諸収入の説明を求める。

総務課長 防災行政無線は、保険に加入している。今回修理する部分を保険適用ということで歳入に見込んでいる。

自動販売機の設置料

森田議員 恐竜博物館の自動販売機の設置料の説明を求める。

社会教育課長 恐竜博物館と観光交流センターの間に自販機が設置してあるがその設置料だ。

森田議員 どういう計算で66,000円、つまり月額約5000円として計上しているのか。

社会教育課長 恐竜博物館の自動販売機設置料は5,500円×12カ月×1基で計算している。庁舎や観光交流センターなどの自動販売機設置料に合わせて月額を5,500円としている。

森田議員 他にも2台分の予算が上がっているが、どういう契約になっているか。

藤野総務課長 一つは肢体不自由父母の会が設置し収益の一部を会費に寄附している。もう一つは、災害時の飲料水無償提供すること及び売上に対し算出した金額をいのちの電話活動支援金として寄付することを覚書として交わしている。

森田議員 できるだけ防災にも利用できるように設置の仕方をしてほしい。

議案第104号 令和3年度御船町一般会計予算について

歳出

1款 議会費

タブレット導入、執行部はいつ

田上忍議員 議会費にタブレット導入の予算があり、ペーパーレス化や経費削減などの目的もあるが議会だけでは達成できない。執行部はどのように考えているのか。

藤野総務課長 職員は1台ずつパソコンが配置されており、まずはこれを利用できないか検討をしている。また、タブレット導入には運用計画や制度設計も構築する必要がある。

田上忍議員 今の時代、複数の端末を管理できないということは、あり得ないのではないかと。パソコンを駆使してペーパーレスをどこまで図れるのか。

藤野総務課長 それも含めて検討する。

田上忍議員 本当に検討するのか。検討というのは逃げ道ではないか。町長の考えは。

藤木町長 今回の議会タブレットはあくまでもコロナ対策。今後ペーパーレス化も進めていきたいが、令和3年度に議会と執行部で協議しながら努力する。

井藤議員 今後ペーパーレス化を進める時はパソコンで対応するということか。

藤木町長 ペーパーレス化はタブレットです。

井藤議員 コロナ対策で遠隔会議をする時、執行部はパソコンで対応できるのか。

藤木町長 パソコンも利用できるし、タブレットも少数だがあるので、どちらかで対応する。

井藤議員 これから遠隔会議やペーパーレスを導入するために、無線環境の整備も含めて検討してほしい。

藤木町長 タブレットやパソコンで何をするのか、執行部と議会で話し合う機会を増やす。

福永議員 遠隔会議やペーパーレスをするためのタブレットであると議会では意識統一できている。議会の求めに応じて、すぐに資料をデジタルデータで提供できるような体制を整えてほしい。

藤木町長 準備していく。

2款 総務費 ～その1～

区長委託料の算定基準

福本議員 町の区長委託料2,619万2,000円の基準日はいつか。

藤野総務課長 委託料の算定は、当該年度の前年4月1日現在の世帯数に応じる平等割と均等割で積算する。

福本議員 昨年、何名かの区長から申し入れがあったと思うが、検討したのか。

藤野総務課長 まずは区長会や理事会などで議題として出し検討していただく。そして最終的には区長会の理解を得て決定する。

新事業「地域公共交通活性化協議会」

福本議員 今年度新たに地域公共交通活性化協議会への負担金で631万6,000円の予算があるが、説明を求める。

坂本企画財政課長 「御船町地域公共交通計画」を策定するために立ち上げる協議会。公共交通空白地域への公共交通導入、公共交通の拠点の整備、公共交通利用促進のための施策を体系的に推進していくための指針とする。協議会のメンバーは、町、公共交通事業者、地域公共交通の利用者、学識経験者など19名を予定している。

福永議員 令和3年度予算では地方バス運行等補助特別対策補助金が、当初予算ベースで倍以上。この理由は何か。

坂本企画財政課長 熊本地震の特例で、平成30年から令和2年度までの3年間は町が負担すべき補助金約1,000万円を国と県が負担していた。また、令和2年度は新型コロナウイルスの影響によりバスの利用者が減少し、町が補助する損失補填を約6,000万円計上した。

新築増に伴う新しい増収策

福本議員 新たに家屋の評価業務委託料の予算が616万円あるが、歳入の確保を目的とするものか。

畑野税務課長 町長の予算編成の基本方針第3にある増収策である。震災前は年80棟程度の新築家屋が建っていたのが、震災後は年220棟～280棟と約3～4倍に増えた。その結果、家屋調査や家屋評価に要する時間が増え担当職員の負担が相当増大した。外部委託をすることで担当職員の負担軽減ができ、軽減した分は課税客体の正確な把握に努められ、更なる増収が図られることを期待している。

限られた予算を有効活用

田上忍議員 草刈りは年何回する予定か。

藤野総務課長 年間2回を予定している。

田上忍議員 年2回では足りていない。委託の仕方を変えたらどうか。例えば、同じ委託料を地元の方に支払い、年間を通して管理をお願いするなど。

藤野総務課長 年2回、4人で4時間という積算。確かに2回では不十分なところもあり、必要に応じて職員で対応する。極力この金額内でできる方法を考えたい。

役場の外壁工事

田上忍議員 庁舎の外壁工事がかなり高額な工事費になっている。工事内容の説明を求める。

藤野総務課長 本庁舎及び渡り廊下の外壁等の改修工事を行う。約2,000㎡のタイル剥落防止工法、外壁防水工法などを予定している。

2款 総務費 ～その2～

中原北用地の活用に向けて第一歩

田上忍議員 中原北用地の竹伐採の予算があるが、その後の活用の予定はあるか。

藤野総務課長 今回の竹伐採は、埋蔵文化財試掘調査を行う際に支障を来す約2万㎡を伐採する。中原北用地は埋蔵文化財の包蔵地に入っており、開発するためには町が事前に試掘調査を行う必要がある。

坂本企画財政課長 中原北用地を含む御船原台地一帯が第6期御船町総合計画の「わくわくプロジェクト」の一環で企業誘致と住宅開発等を推進する地域となっている。令和3年度から、周辺道路の詳細設計と地籍調査に着手する計画。

田上忍議員 これまで、境界や持ち主がはっきりしていないことが活用の妨げになっているとの答弁があっていた。地籍調査をすることで、その問題はクリアできるのか。

藤野総務課長 地籍調査事業をすることで解決できる。

高木保育園の解体

田上忍議員 旧高木保育園解体の予算があるが、今後の利活用はどう考えているか。

藤野総務課長 早期解体等の要望書が提出されていた。解体後の利活用は、遊休施設検討委員会を開催して今後の方針を検討する。

中城議員 熊本地震から丸5年経つが、跡地活用の方向性を決めるのになぜそんなに遅れたのか。

藤野総務課長 時間的にお待ちでしたが、今回やっと予算化できた。今後の利用は、地元の意向を聞きながら検討委員会の中で協議する。

電子入札の導入

田上忍議員 令和3年度から電子入札になるが、そのメリット・デメリットは何か。

藤野総務課長 入札に関する一連の業務が電子化されインターネット経由で行うことができるので、業者は自社にいながら入札に参加できる。メリットは、入札参加者の拡大、書類作成や送料等のコスト削減、事務の効率化がある。デメリットは、業者がネット環境を整備する必要があること。また、町にとっては、開発の費用負担や協議会の運営費が発生すること。

田上忍議員 新たな費用がかかるが、公平公正な入札ができるようになるのか。

藤野総務課長 それが大きな目的である。

地域おこし協力隊のこれから

田上忍議員 令和3年度の地域おこし協力隊の活動内容は。

坂本企画財政課長 12名の隊員が活動予定。愛郷吉無田のアグリスタッフが1名と観光協会の御船いさぎ販売拡大スタッフ1名がまだ決まっていないので、移住相談会やポータルサイトを活用して呼びかける。また、令和2年度に任期満了を迎えた隊員5名は全員が御船町で起業する予定。

福永議員 新たな団体からの雇用がない。申し込み等はあるはずだが、なぜ採用しなかったのか。

坂本企画財政課長 新たな団体からの派遣要望は2団体から受けた。1団体は導入を見送りたいという意見が出た。もう1団体は、町と協議をした結果、任期満了後の隊員の将来をもう少し詳細に詰めた方がいいと思われた。今後、内容を精査して、整い次第予算化する。

2款 総務費 ～その3～

定住支援員の導入

田上忍議員 中山間地域定住支援員の予算があるが、説明を求める。

坂本企画財政課長 新規事業である。中山間地への移住者への定住支援を目的とし、空き家の実態把握や利用可能な空き家の掘り起こしを行う。また、移住者が地域で円滑に生活するための支援や、受け入れ地域の情報をSNSなどで発信することも活動内容としている。

井藤議員 募集対象者、活動期間、財源の説明を求める。

坂本企画財政課長 募集対象は、地域の実情に詳しい人、御船町へのUターン・Iターンの経験者、地域づくりや移住・交流事業の経験者または関心の高い人である。活動期間は採用から令和4年3月31日までまず1年間で、それ以降は今年度の取り組みを勘案して決定する。地域おこし協力隊とは異なり継続年数に制限はない。財源は、国から1人当たり上限額350万円の特別交付税措置がされる。

福永議員 政策を立てるときに、実際に移住・定住してこられた方の思いや考えを聞いたか。

坂本企画財政課長 定住支援員については御船町にいる移住者と何回も協議している。その意見も取り入れた形で要綱を作成した。

田上忍議員 空き家改修の予算があるが説明を求める。

坂本企画財政課長 町内の空き家を有効活用することが目的で、改修が必要な空き家を住居としての活用するためにかかる費用50万円を助成するもの。本助成金の対象家屋は、空き家バンクに登録された家屋で、助成金の交付対象者は、登録された家屋の借主、買主を想定している。

マイナンバーカードの交付状況

田上忍議員 マイナンバーの交付状況はどうか。

町民保険課長 3月7日時点で20.5%の交付率。

増田議員 マイナンバー登録用のデジカメを購入するようだが業務量が増えたのか。

宮崎町民保険課長 現在使用しているデジカメが故障したため買い替える。

福永議員 マイナンバーカードを保険証等いろいろなものに使えるようにする計画はあるか。

宮崎町民保険課長 御船町としてマイナンバーカードを保険証やほかのサービスに使う予定はないが、国の施策でシステムが整った病院で保険証として利用することが可能となる予定。また、免許証とマイナンバーカードとのひも付けを行うことも検討されている。

会計年度任用職員の報酬単価

田上忍議員 会計年度任用職員報酬の時間単価に違いがあるが、どのように決めるのか。

藤野総務課長 資格職か一般職かなどで単価が違う。

防犯灯・街路灯の電気代

田上英司議員 現在、防犯灯と街路灯は町内に何基あるのか。

藤野総務課長 町で、電気料を支払っている防犯灯については、2,238基となる。街路灯は、町で電気料の負担はしていない。防犯灯のみの電気料を負担している。

田上英司議員 電気代の上限が決まっているなどの理由で将来的に新規の設置が制限されることはないか。

藤野総務課長 金額によって制限することはない。電気料を抑えられるよう電球のLED化を進めていく。

2款 総務費 ～その4～

自衛官募集の促進

田上英司議員 自衛官の募集関係の予算を増やしてはどうか。災害が頻発化しているので若手隊員の力が必要ではないか。

藤野総務課長 年間5名程度、去年は3名が入隊した。家族会等とも情報交換を行い、今後も努力する。

東京での企業誘致業務

中城議員 企業誘致関係で東京出張の旅費が5回分とあるが、どういうことをするのか。

坂本企画財政課長 職員が東京に出張し、熊本県の東京事務所を訪問する。関東圏から熊本県へ立地相談や誘致状況の情報収集し、本町の候補地を提示してマッチングに向けた協議をする。

中城議員 町長は1回となっているが少ないのではないか。

坂本企画財政課長 他の公務で上京する機会があるので、そのときに同時に企業誘致業務も行う。

非正規職員、4割超

福永議員 正職員と会計年度任用職員にはどのくらい給与の格差があるのか。

藤野総務課長 会計年度任用職員の給与を月額に換算すると、平均が給与月額で約16万8,000円になる。正職員の平均給与額は約30万6,000円なので、正規職員の約55%になる。

福永議員 会計年度任用職員は121人で、総職員283人の約43%を占めている。これをどのように考えているか。

藤野総務課長 会計年度任用職員は正職員と同じ給料表をもとに時給単価を決定している。また、期末手当、費用弁償、通勤手当の支給が可能となったことにより、給与価格差は改善されてきた。人数は郡内の状況と比較してもおおむね平均的な数字だと捉えている。

福永議員 正職員の負担が増えることにもつながるので、できるところは正職員へ転換し

てほしい。

職員の人事評価

福永議員 人事評価アドバイス業務及び人事評価システムの説明を求める。

藤野総務課長 年度当初に立てた各担当職員の目標を上期、下期の中間点で進捗状況の評価を行う。第1次評価者は課長、そして副町長が評価する。

福永議員 外部のアドバイザーなどが入るのか。

藤野総務課長 外部評価ではなく内部評価を運用していくためのアドバイスをもらうという内容。そのほか、評価者や被評価者への研修や、目標設定の研修等を同時に行う。また、データを一元化して、個人情報のセキュリティ面の向上や職員の業務負担軽減も図る。

上益城広域連合の負担金減

福永議員 上益城広域連合負担金が3割弱ほど減っている理由は何か。

藤野総務課長 一般廃棄物関係の衛生費が減額になった。用地取得費が減ったためと、人件費について、今まで11名だったが令和3年度からは9名になったことが主な理由である。

福永議員 全国町村会総合賠償保険の説明を求める。

藤野総務課長 賠償責任保険と補償保険の2つがある。賠償責任保険は、例えば道路や公園など町が管理する施設で、施設の瑕疵あるいは町の業務遂行上の過失に起因する事故で法律上の損害賠償を負う場合に保険金を支払う。補償保険は、町が主催または共催する行事などに参加する住民が死亡または通院を伴う障がいを受けた場合などに被災者に支払う。

2款 総務費 ～その5～

経費の節約できないか

福永議員 後納郵便を利用しているもののなかで割安なゆうメール等に出すことができるものはないのか。

藤野総務課長 ゆうメールの利用は制約を受けるところもあるので、対応できる文書等について個別に検討し積極的に活用する必要がある。

福永議員 公文書収集運搬処理委託料が約4割弱ほど増えているのはなぜか。

藤野総務課長 役場の組織体制を見直す中で文書の処分等が出た。また保存年限を過ぎていた文書を廃棄する必要がある。

福永議員 電気料金を入札制度にするとある一定程度の減額が見込め、財政的に優位になることは確実だが、どう考えているか。

藤野総務課長 庁舎内で空調設備設定温度の調整、昼休みの執務室消灯、パソコンの省電力設定、プリンターの更新による省エネ化など節電に努めている。電気料金の入札は、電気料

金の更なる削減に取り組むために必要性があるだろう。

宮川議員 LEDの電灯取り替えの予算があるが、壊れたところを取り換えるのではなく、計画的に交換を進めていくべきではないか。

総務課長 予算的には修繕費となるが、計画的に取り替えを行っている。

ふるさと納税歳出入をわかりやすく

福永議員 ふるさと納税推進費を新たに分けた理由は何か。今後、係の新設はしないのか。

坂本企画財政課長 ふるさと納税に係る歳出が大幅に増えて、経費を1つの「目」にまとめた方が予算執行上整理しやすく、歳入歳出が明確化するため、新目とした。係の新設は、最も事務量が多いワンストップ特例申請のデータ作成業務を委託したことで大幅な事務改善ができたので必要ないが、これから先、寄附が増えれば検討する。

福永議員 ふるさと納税の納税者にとって使い道が見えにくい。使い道を示したガバメントクラウドファンディングの導入をどう考えているか。

坂本企画財政課長 今後、内部で協議をして、わくわくプロジェクトに掲げた事業に対して寄付を募る方法を検討する。

議員と合同の研修を

森田議員 委託料の研修費はどういったものを計画しているのか。議員も一緒に研修できるような体制作りは考えているか。

藤野総務課長 御船町職員研修基本方針に基づき年間を通じて計画し、本年度は人権研修と、コンプライアンス研修を計画している。今回の研修については職員向けだが、議会と一緒に研修もする必要はあるだろう。

森田議員 公共施設等整備基金積立金の説明を求める。

坂本企画財政課長 今後老朽化する公共施設の改築に備えるため、公共施設等整備基金積立金を9,000万円程度予算化した。

新しい地図の作成

森田議員 御船町基本図等修正業務委託料について説明を求める。

坂本企画財政課長 現在取り扱っている管内図は、平成21年度に作成し、平成27年度に一部の修正を行ったものである。九州中央自動車道が明記されておらず、熊本地震の影響や御船インターチェンジ周辺の開発などにより、平坦地域における土地利用の状況が大きく変わってきているので、2万5,000分の1の地図と1万分の1、平坦における2,500分の1の地図を作成予定である。

宮川議員 企業の信用調査負担金の説明を求める。

坂本企画財政課長 企業のデータを扱う帝国データバンクから調査報告取得し、御船町に立地を希望する企業が適正かどうかを調査する。

宮川議員 これまでそのような調査は行っていなかったのか。

坂本企画財政課長 今までは、ホームページ等で企業を調査していた。

3款 民生費 ～その1～

男女共同参画の推進

岩永議員 男女共同参画社会推進会議委員報酬があるが、昨年、一昨年の開催回数はどうなっているか。

西橋福祉課長 昨年はコロナウイルスの影響で開催できていない。令和元年度は3回開催をしている。

岩永議員 一昨年の会議の内容はどのようなものか。

西橋福祉課長 アンケート調査の内容を協議し、次期計画に盛り込む話し合いを行った。

岩永議員 男女共同参画社会推進に関しては、真剣に取り組んでいくべきと考えるがいかがか。

西橋福祉課長 本年度はコロナウイルス感染症対策に注意して会議を開催し、内容を充実させていきたい。

困りごとを身近で相談

岩永議員 身近な相談拠点の設置事業の財源内訳はどうなっているか。

西橋福祉課長 国が4分の3、町が4分の1である。

岩永議員 事業の内容と事業委託先の説明を求める。

西橋福祉課長 身近な相談拠点の設置事業の目的は、住民に身近な圏域での地域力を強化するということである。昨年から実施しており、住民が身近なところで困りごとや悩みごとを相談できるように、社会福祉協議会に暮らしの相談窓口を設置して、継続的な伴走型支援を行っている。

多子世帯支援をやめる？

井藤議員 今年度は熊本県多子世帯子育て支援事業がなくなっているが、これが先日議会に陳情が上がっていたところか。

田中こども未来課長 そうだ。

井藤議員 保育料の自己負担による歳入は減っているが、それ以上に国や県からの補助金が増えている。また、地方交付税でも措置がなされている。この件については、産業厚生委員会に付託されて、これから審議がなされるので、議会の総意に従っていただきたい。

田中こども未来課長 今後、協議をして予算が付くということであれば、私たちもそちらの意向に沿いたい。

田上忍議員 保育園関係の負担金、補助金の園ごとの金額はいくらか。

田中こども未来課長 私立保育園分は、御船昭和保育園 1 億 3,030 万 1,120 円、高木保育園 7,426 万 9,180 円、ぎんなん幼愛園 1 億 184 万 4,970 円、滝尾たんぼぼ園 5,803 万 8,160 円。広域の私立の保育園分は 5 園あり 1,744 万 2,570 円。認定こども園のみどりの里 1 億 6,976 万 8,940 円。認定こども園、滝尾幼稚園 7,210 万 1,044 円。広域の認定こども園 4 園分 1,126 万 7,016 円になる。

田上忍議員 この金額は、保育している子どもの人数に比例するのか。

田中こども未来課長 新規の希望者、児童数の年齢ごとで算定している。

ひとり親医療費補助、見積り適当か

田上忍議員 ひとり親家庭の医療費補助は令和 2 年度は見積りが違っていたということがあったが、今回は算定に間違いはないか。

田中こども未来課長 令和 2 年度は前々年度の少ない実績を算定に取り入れていたが、今回は、その前の年度と令和 2 年度の実績をもとに算定したので大丈夫。

田上議員 みなし仮設住宅と応急仮設住宅の補助金は、いつ頃まで続くのか。

島田復興課長 期限は令和 4 年 3 月 31 日まで延長されたので、あと 1 年間交付は続く。来年度で補助金手続きは終わりたい。

田上忍議員 地域医療介護補助金の工事内容について説明を求める。

西橋福祉課長 令和 3 年度の工事予定箇所は、足水公民館手すりの工事、日向公民館トイレと手すりの工事、下鶴公民館全面改修工事、横野生活改善センタートイレの改修工事を計画している。

3 款 民生費 ～その 2～

地域支え合い型移動サービスとは

福永議員 地域支え合い型移動サービス運転者受講料補助金の予算があるが、この制度の説明を求める。

西橋福祉課長 いつまでも住み慣れた地域で自立した生活を続けていくために、日常の買い物や通院、楽しみなどのための外出や移動が困難な高齢者を地域支え合いの活動として支援しようとする自治会や住民ボランティア団体の立ち上げの支援を行う。また、高齢者の就労を支援するために、福祉有償運送事業者や介護サービス事業者のドライバーの育成も行う。福祉有償運送のドライバーの養成講座、受講料が 1 万円かかるうち、9,000 円を助成

金として補助をする。

福永議員 国民健康保険の会計の繰り出しが5年連続減少しているが理由は何か。

宮崎町民保険課長 平成29年度7,000万円、平成30年度3,000万円、令和元年度1,000万円、令和2年度ゼロ円と段階的に法定外繰入を減額したこと。

経験をもっと活かせる場を

福永議員 シルバー人材センターの軽作業の賃金は今いくらか。軽作業以外、専門的な知見が必要な部門への活用も考えていくべきではないか。

西橋福祉課長 草刈りを発注した人からは1時間当たり1,245円が費用になる。高齢者の就労支援という意味では、それまで培ってきた能力を生かす活躍の場を、シルバー人材センターと一緒に検討していきたい。

滝川分室設置の費用は

福永議員 ひばり荘分室が設置により、どれほどの経費がかかってくるのか。

西橋福祉課長 滝川分室の維持管理費用として、指定管理委託料が13万4,000円増、借地料で24万円。初年度のみの費用として下水道受益者負担金3万7,000円、水道加入負担金5万5,000円。今年度は合計46万6,000円かかり、次年度以降は37万4,000円になる予定。

福永議員 子育てのための施設等利用給付金が半分近く減っている。原因はなにか。

田中こども未来課長 コロナウイルスの影響で実績が伸びず、実績をもとに約半減という形になった。

正規雇用の保育士、半分以下

福永議員 保育園で保育士の正職員と非正規職員の割合はどのようになっているか。

田中こども未来課長 正規が4割、会計年度任用職員が6割

福永議員 正職員に過剰な負担がかかるのではないか。どのように改善していくのか。

田中こども未来課長 フルタイムの職員なり、会計年度任用職員の応募があれば、正規職員の助けにもなると考える。

福永議員 保育士は専門職であり、正職で考えていくべき。

福本議員 健康ポイント事業について説明を求める。

西橋福祉課長 健康ポイント事業とは、健康でいきいきと暮らせるよう気軽に楽しみながら、継続的に健康づくりができる環境づくりの1つ。健康ポイントを獲得すると、協力店でサービスが受けられたり豪華賞品に応募できたりする、という事業が始まる。地域包括支援センターの保険者機能強化推進交付金の一部を歳入に充てている。

4 款 衛生費

健康アプリ「げんき！アップくまもと」

福本議員 連携中枢都市圏構想負担金、健康ポイント事業負担金度の説明を求める。

作田健康づくり支援課長 中枢都市圏の連携事業で、スマホ専用のアプリを利用して各健康診断やウォーキング等や日々の健康づくり活動の健康ポイントとして、活動成果によってインセンティブを付与する仕組み。

福本議員 スマホを持っている方しか参加できないということか。

作田健康づくり支援課長 基本的にはスマホのアプリを利用することになるが、高齢者には使いづらいという問題もあるので、協議をしながら誰でも使えるポイント制を考えなければならない。

田上忍議員 保健センター防水工事とあるが、今漏水しているのか。

作田健康づくり支援課長 町の公共施設の総合計画、長寿命化計画に沿って工事費を組んでいる。現状は大雨の時に窓枠から少し漏水がある。

環境保全のパトロール

田上忍議員 吉無田地域環境保全パトロールの説明を求める。不法投棄のパトロールも兼ねているのか。

緒方環境保全課長 御船町地域連携保全活動計画の一環として、吉無田地区の里地里山の環境保全をするためのパトロールである。不法投棄監視を含め月2回程度予定している。

田上忍議員 不法投棄防止対策の材料代とあるが何を作るのか。

緒方環境保全課長 不法投棄の啓発看板を制作する。要望により、配布や設置を行う。

田上忍議員 ごみ収集委託料があるが、御船町のごみは毎年増えているのか減っているのか。減った場合、ごみ収集委託料も減るのか。

緒方環境保全課長 ごみの量は、昨年までは横ばいだったが、今年に入ってコロナ禍の影響もあり、若干増えている。ごみ収集の委託料は、ごみの量の単価ではないので、ごみの量が減っても、ごみ収集委託料は減らない。

田上英司議員 健康づくり地区推進員は、各行政区に一人の計算でよいのか。

作田健康づくり支援課長 基本的には、各地区1人となっている。

田上英司議員 地区の推進員の方々に対して、もう少し厚い手当はできないか。

作田健康づくり支援課長 今後検討していく。

共同墓地の復旧補助

増田議員 共同墓地の復旧事業について説明を。いつまである補助事業か。

緒方環境保全課長 2戸以上の共同墓地の道路や擁壁等、共有部分が熊本地震で被災した場合の復旧を補助するもので、上限が1,000万円です。2分の1補助。令和3年度は下高野で計画されている。補助事業の期限は令和8年3月まで。相談があればその都度対応していく。

古閑原にごみ焼却場

中城議員 上益城広域連合負担金が600万円計上されているが説明を求める。

緒方環境保全課長 古閑原に計画しているごみ焼却場の用地経費の負担金である。

福永議員 上益城郡内町村共同で、御船町内に新しいごみ処分場を造るという計画があるが現状報告を求める。

緒方環境保全課長 新施設の整備の状況だが、用地取得は現時点では8割終了している。また熊本市へのごみの広域委託に伴う覚書の締結を昨年3月に行った。

藤木町長 この事業については協議会で考えているので、その都度、大事なところは各町同文で広報していく。

風しん予防接種3年度で終了

福永議員 風しんの予防接種だが、来年度の接種になるのは、どの年代か。

作田健康づくり支援課長 昭和37年4月1日から昭和42年4月1日生まれが該当する。今年でこの事業は終了する。

福永議員 予防接種委託料の予算が増えている理由は。

作田健康づくり支援課長 コロナ禍もあり昨年度実績が増えたので実績に合わせて予算を増やした。

福永議員 予算案にコロナの一般対象予防接種関係が一切含まれていないが、令和2年度の補正予算で全部予算化したのか。

作田健康づくり支援課長 令和2年度補正予算で全部予算化している。

福永議員 来年度、会計年度任用職員の数が増えているが理由は何か。

作田健康づくり支援課長 時間数の関係で増えているように見えるが、人数は10名で一緒である。

福永議員 健診の委託料が若干増加しているが、数が増えるのか、単価が上がるのか。

作田健康づくり支援課長 検診の委託料は、歯科の個人健診が60万円増えているのが主な理由。

5款 農林水産業費 ～その1～

水不足、大矢野原演習場との因果関係探る

岩永議員 防衛施設周辺整備事業に伴う業務委託の説明を求める。

井上農業振興課長 七滝土地改良区が管理する元禄井手で、以前から地下水の減少による用水不足が生じているので、大矢野原演習場との因果関係を明らかにするための実態調査である。「防衛施設周辺の生活環境整備等に関する法律」に基づき実施する。元禄井手、吉無田水源の下流の用水路取入口から蛸窯周辺まで約2キロ区間の調査を行う予定。

鳥獣被害への対策は

岩永議員 有害鳥獣の中で、新規の事業について説明を求める。

井上農業振興課長 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー事業で専門家を呼んでの説明会を平坦地区と中山間地区と分けて行う。また、わなのメーカーの研修を行う。10名前後の研修を計画しており、人選を行っている。

田上忍議員 害獣駆除の頭数が、イノシシ400頭、サル10頭、シカ43頭とあるが増やすことはできないのか。

井上農業振興課長 駆除に関する補助金は、国、県、町と分かれており、駆除計画頭数を上回る場合は、町は補正予算対応、国と県は翌年度に繰り越しとなる。

田上忍議員 自動撮影カメラは何に使うのか。

井上農業振興課長 アライグマに対応するため。

田上忍議員 有害鳥獣対策補助金は農業関係にしか使えないのか。

井上農業振興課長 農作物の被害の抑止をするための支援策であり、農作物被害以外には使えない。

田上忍議員 鳥獣被害については農地以外でも出てきている。農地以外の鳥獣被害に対する補助金はないのか。

藤野総務課長 そのような補助金の需要があるか、確認をする。

井藤議員 イノシシとシカ直近5年間の捕獲頭数の推移はどうなっているか。

井上農業振興課長 平成27年度イノシシが306頭、シカ10頭、平成28年度イノシシ340頭、シカ25頭、平成29年度イノシシ253頭、シカ7頭、平成30年度イノシシ281頭、シカ24頭、令和元年度イノシシ400頭、シカ10頭となっている。

井藤議員 令和元年のイノシシ400頭は、繰り越した分も含めた数か。

井上農業振興課長 繰り越しを含めれば、487頭になる。

井藤議員 国や県にも積極的な頭数の設定への拡充などの要望活動はしているか。

井上農業振興課長 鳥獣害の県主催の会議において、県の担当者も来る御船町鳥獣被害防止対策協議において、強く要望している。

水前寺菜の現状どうか

田上忍議員 水前寺菜の現状説明を求める。

井上農業振興課長 栽培農家が4戸。平成20年度に水前寺菜の里づくりの会が立ち上がり、御船町の「いさぎ」にも認定され、水前寺菜に関する活動は、現在は会のほうにすべて移行している。

マミコウの不法投棄

田上忍議員 マミコウロード不法投棄の処分料があるが、説明を求める

井上農業振興課長 熊本県産業資源循環協会宇城支部で広域農道沿いの違法ごみの撤去をされている。現在不法投棄はないものと考えているが、すぐ対応できる様に予算計上している。

田上英司議員 公用車のリース料36万円についての説明を求める。

井上農業振興課長 農業振興課の農林企画係で現場に行くためにリースしている公用車1台分。再リースで6年ほど乗っているので乗り換えを検討している。

5款 農林水産業費 ～その2～

耕作放棄地対策の補助金

宮川議員 耕作放棄地有効利用促進事業補助金、計画面積50アールとあるが、場所は決まっているのか。

井上農業振興課長 場所の確定はしていない。要望等があるので予算を計上している。

福永議員 耕作放棄地有効利用促進補助事業を利用できる要件は何か。

井上農業振興課長 対象の用地は農振・農用地。荒廃した農地の復旧事業に対し、10アール当たり3万円の補助をする。そこに何らかの作物を作付した場合は10アール当たり1万円の補助が出る。

農業振興計画の進捗どうか

宮川議員 農業振興計画の見直しだが、3カ年計画で現在2年目になる。現状の説明を求める。

井上農業振興課長 令和2年度、字図、地番対応図、航空写真等で資料を作成し、現地調査の準備を行った。令和3年度からは、作成した地図をもとに、荒廃した農地の現地確認、調査に入ると同時に、地区での説明会を開催し、基礎資料の作成も行うこととしている。最終年度の令和4年度は、令和2年度、3年度での調査で確認した農地において、除外する農地の協議を行っていく。最終的には県の同意を得て整備計画書を作成する。

森林譲与税を使って森林整備

宮川議員 森林環境譲与税を使った森林の整備は、水越地区から始めているということだったが今後どのような計画になっているか。

井上農業振興課長 10 力年計画の推進計画を進め、令和2年度は田畑、町、有水地区、大内地区までの調査、間伐作業は五ヶ瀬、赤松。令和3年度は、七滝の藤木、向山、木の末、滝園、東上野、小川野、吹野地区の調査を行う。整備は、水越地区で20ヘクタールほどの間伐事業を行う。この事業は対象がスギ、ヒノキの人工林で、御船町全域を対象としている。

マミコウの伐採4年計画で

福本議員 樹木及び竹伐採業務委託約270万円の説明を求める。

井上農業振興課長 マミコウロードの国道445号の入り口から田代御船線の交差点までの区間を4年計画で伐採する。今年度は267万220円を計上している

福本議員 農村地域防災減災事業の説明を求める。

井上農業振興課長 高木地区高山の野中ため池の調査計画費負担金として計上している。県負担が4分の3、町負担が4分の1である。

地籍調査、震災以来の再開

福本議員 地籍調査関係の予算が、新規分と平成27年度分の合計で4,448万円あるが説明を求める。

井上農業振興課長 令和3年度から瓜山、下辺田見の一部の地籍調査を計画している。調査面積は、1.40キロ平方メートル、調査筆1,911筆で行いたい。熊本地震の影響で、途中で調査が止まっていた今城牛ヶ瀬地区の一部の調査も行う。調査面積0.65キロ平方メートル、調査筆数が1,804筆を調査する計画。

福永議員 森林管理システムの説明を求める。

井上農業振興課長 G P Sを使い、台帳面積と実面積、字図の実際の地形に合わないところを修正し、明らかにするための調査に特化したパソコンの使用料になる。

福永議員 ため池ハザードマップは出来たのか。

井上農業振興課長 令和3年の10月頃に作成完了するように現在動いている。

福永議員 流木撤去の予算があるがどこの流木か。

井上農業振興課長 天君ダムの湖畔の流木である。

6款 商工費 ～その1～

新型コロナの利子補給

田上忍議員 新型コロナの利子補給の説明を求める。

鶴野商工観光課長 新型コロナウイルス感染症に係るセーフティーネット保証制度の認定を受け、熊本県金融円滑化資金の融資を受けた事業者が負担する利子を町が独自に最大 36 月分補給するもの。今回の予算は、令和2年中に利子補給金の対象となる融資を受けた事業者の2年目の補給金ということになる。個人事業者が8件、法人事業者が24件受給している。

観光協会への補助金

田上忍議員 観光協会への補助金の用途について説明を求める。

鶴野商工観光課長 化石発掘体験事業、特産品の「いさぎ」の販売、ふねまるポロシャツの販売などの自主財源確保の事業に加えて、町内飲食店を巻き込んだイベントの実施や、町外で行われるイベントや催事への参加を行っている。令和2年度はコロナ禍の中ではあったが、福岡県天神イムズで特設ブースを設け特産品のイベント情報や、町の情報の発信も行った。令和3年度は、新たに御船町ふれあい広場の指定管理を受け、ふれあい広場を中心に交流人口の拡大や自主財源の確保を目的に自主事業が行われる。

田上忍議員 補助金なしで自立はまだ難しいのか。

鶴野商工観光課長 公共的側面を持ち合わせ、民間が取り組まない不採算な事業も手掛けるなど、観光振興を担ってもらう要の組織として引き続き支援していく。

町長 観光協会の役目は、公と民と両面がある。民の面だけではなく、公の面は長い目で見えていかなければいけない。努力の成果が出る様に応援していく。

交流センターの看板どこに設置

井藤議員 観光交流センターの看板修繕費について説明を求める。

鶴野商工観光課長 観光交流センターの場所がわかりにくいという指摘を踏まえ、交流センターの保健センター側に看板を設置することとしている。

井藤議員 中学校側の看板はどうするのか。

鶴野商工観光課長 恐竜博物館から交流センターの誘導サインについては、来館者目線でサインが不足していることを十分承知をしている。恐竜博物館のイメージ、来館者の動線等考慮し、設置をした方がいいのか、また設置する場合、デザインそれから場所についても十分慎重に協議をする必要があると考えている。

福永議員 シンボルロードから見えるところに観光交流センターの看板を設置するということは、1年以上前すでに議会で答弁があった。議会での答弁は課長個人の言葉ではなく、町民と町との約束である。民主主義及び地方自治の基本であるので、答弁に責任を持ち早急に看板設置を進めなければならない。

鶴野商工観光課長 協議をしっかりと、一番視認性の高いところに付けるよう、しっかり努力していく。

予算を伴う公園の管理

増田議員 公園清掃管理委託料はどこに支払われるのか。ふれあい公園の清掃管理はどうなるのか

鶴野商工観光課長 シルバー人材センターを中心に支払いをしている。ふれあい公園は観光協会で清掃管理を行う。

福永議員 清掃の予算が毎年出ている南野善之丞（のうのぜんのじょう）公園をグーグル検索しても一件もヒットしない。どう考えるか。

鶴野商工観光課長 善之丞公園は、優しい心を持った孝行者、善之丞とハツを讃えて、昭和の初めに2人が生まれ育った上野の南野地区に建てられたお墓の周辺を公園化されたもの。今後、御船町の観光ホームページの「見る」というカテゴリーに載せていく。

6款 商工費 ～その2～

緑の村指定管理、議論進まず

福永議員 緑の村特別会計繰り出し減少の理由は何か。また、過去の答弁で言及のあった指定管理はどのような現況か。

鶴野商工観光課長 1つは事業の変更に伴って事業費の減になっていること。また、星の森ヴィラ整備以降、キャンプブームの影響もあり、特別会計側の歳入の増収を見込んだため。緑の村指定管理者移行への最大の課題は、施設全体の老朽化であり大規模な改修等が必要になるため議論が進んでいない。

「いさぎ」の今後どうする

福永議員 御船の「いさぎ」今後の方向性をどう考えるか。

鶴野商工観光課長 平成28年度から取り組んでいる特産品事業だが、現在23事業、35品目を認定し観光協会、商工会と連携して認知度向上や販売促進を行っている。令和3年度は、関係団体である観光協会や商工会などと連携をし、今後の展開を議論していく。令和4年度には新規認定も進めていく。

城山の活用計画は

福永議員 町の史跡でもある城山公園の活用計画はどのようになっているか。

鶴野商工観光課長 今後、観光協会や商工会などの団体、それからいろいろなノウハウを持っている地域おこし協力隊、地域の方々と話し合いを重ね、最良の活用方法を見いだしていく。

「野鳥の森」管理ボランティアに謝礼

中城議員 野鳥の森に関して 8,000 円が5回の4万円が計上されているが、ボランティアの方たちへの報償金か。

鶴野商工観光課長 ボランティアで管理されている方々に相談したところ、生きがいであるので謝礼は要らないと言われたが、活動に対して相応の報酬を支払う必要があると判断し、令和3年度から予算措置した。

中城議員 野鳥の森の下、高木のグラウンドのトイレの改修はしないのか。

鶴野商工観光課長 グラウンドゴルフや野鳥の森の散策に訪れる方も増えているので、各種補助金の活用などを含めて検討していきたい。

ふるさと納税どう活用しているか

中城議員 ふるさと納税を財源にした事業が多く予算化されている。ふるさと納税を原資にした事業はどれぐらいあるのか。

坂本企画財政課長 令和3年度でふるさと納税を活用した事業の総額は6億8,565万円。

中城議員 予算化する場合に、何か基準があるのか。

坂本企画財政課長 ふるさと応援基金の活用に関しては、寄附者からの意向に沿った事業に充てることが最優先であり、中でも、新規事業、臨時的経費を最優先に充当している。

恐竜博物館、観光面での活用は

森田議員 令和3年度の予算を立てるにあたり、恐竜博物館の活用はどう考えたか

鶴野商工観光課長 直接的な恐竜博物館の活用予算は、商工費の歳出にはない。広告費、観光協会の補助金等、間接的に恐竜博物館への誘導を図るという考え方で予算編成をしている。

森田議員 そうではなく、商工観光課が持っている部分に関する活用を聞いている。社会教育課との協議は行ったのか。

鶴野商工観光課長 交流ギャラリーについて協議はおこなったが、特別展示が春、夏計画されていることもあり、突っ込んだ話ができていない。今後しっかり協議をしていく。

7款 土木費 ～その1～

町道の維持管理

田上忍議員 町道の維持管理修繕費の予算があるのはどこの分か。

野口建設課長 舗装工事が小坂と木倉。側溝の修繕が高木、浅の藪、七滝、御船。水路工事が田代。法面の修繕が干無田を予定している。そのほか道路パトロールで気づいたところや地区からの要望、通学路点検等の指摘のあったところを予定している。

田上忍議員 粒麦線はどうか。

野口建設課長 道路維持修繕の中で対応していく。

増田議員 田迎線の舗装工事はどこか。

野口建設課長 国道から入ったところの竹本建設の事務所から、田迎の公民館の前の道路の舗装の打ち替えを予定している。

増田議員 竹の迫に向かう道路は来年度で完成するのか。

野口建設課長 町道横野竹の迫線について、平成 28 年度の熊本地震以降、中途施工となっていた区間の改良工事を完了させる。

「お伺い行政」もっと気持ちを入れていく

福本議員 工事請負費の説明にお伺い行政と書いてあるが、経緯の説明を求める。

坂本企画財政課長 お伺い行政を行った際に要望が多かったところを計上した。

田上英司議員 お伺い行政は検討の余地があるのではないか。

藤木町長 お伺い行政は、私の公約の 1 つである。少しでも地域住民の方に寄り添うという思いで、気持ちを入れていきたい。

小坂小前の交差点を改良

田上忍議員 小坂小前の交差点改良工事は教育委員会から通学路点検の結果を受けて工事をするのか。

野口建設課長 小坂小正門前の三角地帯が私有地になっているが、学校からの要望もあり、土地売買の交渉が成立したので、令和 3 年度にその三角地帯の改良を行う。

御船白旗線、フジワ団地の用地購入

田上忍議員 町道用地購入費の予算があるが、場所はどこか。

野口建設課長 御船白旗線道路拡幅事業で、御船原線から瓜山方面に行く道路で部分的に改良が済んでいないところの道路用地購入費。3 人の所有者から買い取りを予定している。また、小坂フジワ団地の樋門付近で、道路が冠水した際に団地内住民が外に出られなくなるため、避難路確保のための用地購入を予定している。

四宮橋の急勾配、大丈夫？

田上忍議員 四宮橋の取付道路工事はかなり急勾配になっており、改良の必要性があるのではないか。

野口建設課長 関係者に立ち会いをして了解はいただいている。土地改良区からも了承を得た。

ふれあい広場用の草刈り機

田上忍議員 ふれあい広場の備品購入は町が購入して対応するのか。

野口建設課長 町で備品を購入し、指定管理者に貸与する。

田上忍議員 草刈り機の4万1,910円は緑の村の草刈り機に比べて安すぎないか。

野口建設課長 山の中を伐採して草を切っていくようなものではないので、軽作業用の草刈機を選定している。

町営住宅の修繕費

田上忍議員 町営住宅の修繕費700万円の説明を求める。

島田復興課長 既存の町営住宅の修理依頼に対応していくための予算で実績に基づき予算要求している。

樋門管理者の年齢は

増田議員 樋門管理者の平均的な年齢は何歳か。

野口建設課長 若い方で40歳代、年配の方で80歳に近い方までいる。

増田議員 町側から指名して依頼するのか、地区から推薦か。

野口建設課長 町からの依頼であるが、地域の区長とも相談している。

増田議員 80歳の方だと、大雨の時は危険ではないか。

野口建設課長 現在は樋門の操作に支障はないと考えている。

レッドゾーンの住宅移転に助成金

井藤議員 土砂災害危険住宅移転促進事業補助金の説明を求める。

野口建設課長 土砂災害特別警戒区域のレッドゾーンにある住宅の移転費用補助金。熊本県の負担が100%の補助事業である。

井藤議員 イエローゾーンは対象外か。また、制度を使われた事例があるのか。

野口建設課長 補助の対象となるのはレッドゾーンの区域のみ。これまでも、この補助制度を使って移転されたという実績はある。

7款 土木費 ～その2～

河川の土砂を緊急しゅんせつ

岩永議員 緊急しゅんせつ推進事業工事の対象である水越川と門前川で、それぞれの工事区間と工事期間の説明を求める。

野口建設課長 水越川は、有水から林道の入り口を上がり、下流方向へ栗山橋、榎園橋、山内橋にかけてのしゅんせつを予定している。門前川は、南木倉の圃場整備地下流から門前川橋までを予定している。工事の期間は、非出水期の10月以降ぐらいから着手していく。

清水議員 治山ダムに堆積している土砂が河川に流れてしまうので、ダムの対策も必要ではないか。

井上農業振興課長 県の事業であるが、現場に同行するなどして対応する。

清水議員 道路復旧の交付金の、私道はどこか。

井上農業振興課長 熊本地震の復興基金の事業であり、私道と集落を結ぶ生活道路である私道の復旧に係る補助を行う。現在4件の申請があっている。

持続可能な町道管理

福永議員 町道管理報償金で地元で管理を委託している道路の総延長はどれくらいで業者に維持管理委託している町道の総延長はどれくらいか。維持可能な町道管理方法に関する検討状況はどうか。

野口建設課長 町道総延長 260 キロ中、地元住民に管理を依頼しているのが 198 キロ。業者委託分はシルバー人材センターに委託しており、延長が約 26 キロである。町の考えとして、できるだけ地域集落内は地元でやっていただき、どうしてもできない場合はシルバー人材の登用等を考えている。高齢化は避けられないので、他町の例なども参考にしながら検討していく。

福永議員 業者委託は 26 キロで 500 万円に対し、住民管理は 198 キロで 226 万円。高齢化に伴い業者委託が増加すれば財政的にも痛手となるので、報償金の設定額を増やすなど地元住民が「自主的にやろう」と思えるようなインセンティブを与えるような方向性を考えないか。

野口建設課長 そのような手法も取り入れながら維持管理に努めていく。

御船インターに続く交付金事業

福永議員 発注者支援業務委託の説明を求める。

野口建設課長 今後も小敷田西往還線、上田代線、浅の藪津ヶ峰線、等と地方創生道整備推進交付金事業が続く。発注者支援業務では、設計の中での業務指導と積算を主にしている。

福永議員 小敷田西往還線関連工事の全額はいくらか。

野口建設課長 令和3年度の予算で 3,631 万 1,000 円を計上している。延長は、高木のセブンイレブンから下高野甘木線に入る三差路までの 172.3 メートルである。

「超老朽化町営住宅」の解体

福永議員 町営住宅の現在用途廃止予定は何戸で、そこに居住している世帯は何世帯か。また、その中で耐久年数を大幅に超えた超老朽化町営住宅は何戸で何世帯が住んでいるか。

島田復興課長 計画で令和 11 年度までに用途廃止を予定している団地の残戸数が 45 戸。その中で入居世帯が 27 戸。また、老朽化が進んでいる木造住宅は 21 戸あり、うち入居世帯が 14 戸である。

今城仮設跡地の利活用

福永議員 仮設団地の費用があるが、説明を求める。

島田復興課長 今城仮設団地の今後の利活用に関する予算や、南木倉団地で町が活用しない仮設住宅の管理費などである。今城仮設団地の今後の利活用は、災害などの場合に車中泊等をする避難場所、仮設住宅の建設用地、災害ごみ置き場等、災害時に要するための場所として考えている。また、平時は住民の健康づくりや運動、レクリエーションを楽しむ多目的広場としての整備を考えている。今回、基本計画策定業務委託料を計上しているので青写真のを年度内に作成したい。

中原団地の雨水排水

森田議員 中原団地雨水排水対策工事の説明を求める。

島田復興課長 熊本地震以降、中原団地の雨水排水が不良な状況となっている。今は、土のうなどで対応しているが、恒久的な中原団地全体の雨水排水の設計と工事を行う。工事は来年度で完工を目指したい。

森田議員 中原団地から瓜山へ災害用の道が計画されているが、それもふまえて考えているか。

島田復興課長 まだその避難路の詳細がわからない。雨水排水の設計もまだ始まっていないので、今後それをふまえて十分協議しながら対応する。

8 款 消防費

消防団の現状

福本議員 消防団組織の、分団と班の状況は。

藤野総務課長 1分団が5班73人、2分団が1班31人、4分団が3班29人、5分団が3班41人、6分団が3班17人、7分団が4班46人、8分団が4班54人、9分団が4班71人である。3分団は機能別消防団となっている。また、令和2年度から女性消防隊が組織に加わり、18人いる。合わせて8人の分団長、27人の班長、336人の団員がいる。

福本議員 10台の積載車の管理はどうしているのか。

藤野総務課長 各班で管理し、機能別消防団もそれぞれで点検整備している。

福本議員 機能別消防団にも積載車管理の手当ては出しているか。

藤野総務課長 一部、交付金を出している。

森田議員 消防団報酬は県平均からすると下の方であるが、どう考えるか。

藤野総務課長 県内の出動手当の状況は1000円から4000円で平均は2000円程度である。今回はこの2000円で予算を計上したが、拘束時間に応じた出動手当について検討している。

森田議員 町の報酬は2万円であるが、県平均は2万4～5千円である。そのことの検討はしたのか。

藤野総務課長 郡内の状況を考慮し検討していく。

森田議員 国が出勤手当を 7000 円とするという報道があったが、町の考えはどうか。

藤野総務課長 総合的に判断し、検討していく。

班数を超える数の積載車

森田議員 積載車の更新は年に 2 台ずつでは 15 年以上かかる。かなり古い車もあるので 3 台以上の予算取りはできないのか。

藤野総務課長 年に 2 台で予算化している。今後協議しながら予算要求をしていく。

森田議員 今後の消防団組織の再編をして、余分にある積載車を配置する考えはないか。

藤野総務課長 消防団員の不足で勧誘には努力しており、団統合の検討を始めた。

防災行政無線の故障

森田議員 防災無線修繕の予算があるが、説明を求める。

藤野総務課長 落雷、強風などの自然災害で故障した屋外拡声子局の修繕である。現在は、仮の部品で応急的に使用できる状況にしている。また、部品が故障してデータが通信されていない御船川の水位計の修理も行う。財源は、町村会が運営する建設総合保険で対応する。

備蓄は計画通りに進んでいない

田上英司議員 食材備品の購入の説明でカッコ書きの「創意工夫分」とは何か。

坂本企画財政課長 町復興基金の中の創意工夫分を財源として計上している、ということ。

田上英司議員 食材は災害用、備品は非常用という扱いになっているが違いは何か。

藤野総務課長 食材は調理訓練用なので「原材料」で計上、非常用の備品購入は別に「備品購入費」として予算計上している。

田上英司議員 毎年 500 万円の予算を立て準備していくのか。

藤野総務課長 地域防災計画に基づいて 5 年をめぐに備蓄している、3 年で計画するものもある。

井藤議員 感染症対策の消耗品は何を購入予定か。

藤野総務課長 備蓄用マスクの購入で 8000 枚を購入予定。

井藤議員 非常用備品の保有状況と計画における達成率はどうか。

藤野総務課長 飲料水 500ml を 2160 本、ビスケット 60 食入りを 400 箱、毛布 100 枚、防寒用のレスキューシート 100 枚、マスク 2 万 6,380 枚、リヤカー 2 台がある。計画の約 20% の整備率である。

井藤議員 整備計画は現実的でない印象がある。計画の見直しは行うのか。

藤野総務課長 予算の関係で計画通りに進んでいない部分もある。整備計画・地域防災計画に沿って整備していく。

福永議員 上益城消防組合負担金が昨年に比べ 3500 万円程増えている理由は何か。

藤野総務課長 総務管理費の増額、消防施設費で車両の購入があつて増額となっている。

田上忍議員 防災士の予算が上がっているが、令和 3 年度計画の説明を求める。

藤野総務課長 令和 2 年度に実施できなかった講習を、講師を呼んで 2 日間行う。10 月頃開催を予定している。

9 款 教育費 ～社会教育（恐竜博物館）～

恐竜化石の町内調査

井藤議員 恐竜化石調査費の町内調査計画とは何か。

沖社会教育課長 令和 3 年度は大掛かりな発掘調査は計画をしていない。学芸員と調査員による野外調査は継続して行う。

井藤議員 化石のクリーニング調査がなかなか進んでいないと言っていたが、令和 3 年度の目標はあるか。

沖社会教育課長 細かい作業で、集中力や技能が要求されるので目標は立てづらい。少しでも多く減らしていきたい。

福永議員 ロッキー博物館関係の海外調査の予算があるが、コロナ禍の状況で当初予算に計上するのは現実的なのか。町内の化石発掘に組み替えた方がいいのではないか。

沖社会教育課長 ロッキー博物館に問い合わせたところ、モンタナ州では人口の 33%がワクチン接種を終えており、野外調査も十分期待できると聞いた。国内の状況を見ながら実施の判断をする。

森田議員 地元の野外調査の予算は科研費を活用できないか。大学との共同研究などの話は出ているか。

沖社会教育課長 検討しているが、科研費は発掘後の研究を対象となる。今後、共同研究でできる相手を探す。

森田議員 恐竜博物館の協議会委員報酬とは何か。

沖社会教育課長 博物館全般的な運営や事業などを話し合う協議会の委員に支払う報酬である。

ミュージアムショップは消費税いらない？

森田議員 販売品で 1,000 万円以上売り上げる場合は、消費税の納税義務が発生すると思うが、役場は例外なのか。

沖社会教育課長 消費税法で、国または地方公共団体の一般会計に係る業務として行う事業にあつては、消費税額を生じさせないとなっている。

井藤議員 グッズ用原材料費は消費税抜きで購入するのか。

坂本企画財政課長 町は消費税込みで購入している。

森田議員 恐竜博物館の基金積立金が1,000円となっているが、根拠は何か。

沖社会教育課長 当初予算では利息分のみ計上している。

森田議員 実績がすでにあるのに利息分のみというのは、計上の仕方がおかしいのではないか。

沖社会教育課長 特別展での利益は予想がつかないが、今後検討していく。

9 款 教育費 ～社会教育（その他）～

図書館の企画

井藤議員 図書館費が設けてあるが、読書感想文や啓発標語の他に企画はあるのか。

沖社会教育課長 現在は感染拡大防止のため本の貸し出しのみを行っているが、本のリサイクルや町内小学生に司書の講話を行った。令和3年度は感染状況を見ながらお話会や県立図書館の本を借りてブック展などを開く。

福永議員 国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」を導入する計画はあるか。

沖社会教育課長 今後の導入を視野に入れて検討していく。

旧田代東部小の管理

井藤議員 田代東部社会教育センター周辺草刈り清掃等管理料が増えている。地域の草刈りでグラウンドや体育館以外の部分も含めているということか。

沖社会教育課長 地元の協力で幅広い範囲の草刈りができているので、その分の負担も加味した。

井藤議員 校舎側のツツジの植え込み部分は手作業で時間をかけて作業をしている。植込みを花壇にするなどして、その分の労力を校舎の清掃に回せないか。

藤野総務課長 地域からの要望もあった。地元と協議しながら進める。

井藤議員 体育館の屋根シート張りの工事とはどういうものか。今までと同じ張り方をするのか。

沖社会教育課長 シート張りを屋根に行う工事で毎年継続している。現場の状況に応じて工夫する。

田上忍議員 毎年シート張替えているが本格改修の考えはないか。

坂本企画財政課長 大規模改修は何千万円の費用がかかる。ふるさと納税の活用なども今後検討はしていくが、今のところはシート張りに対応する。

井藤議員 旧・袴野小中学校の体育館維持管理負担金は今後も続くのか。

沖社会教育課長 学校はまだ存在しており、日常の管理は続く。施設の在り方については今後、益城町と協議を重ねていく。

福永議員 現在、何か利用されているか。

沖社会教育課長 利用されていないと聞いている。

AED 設置は分館のみ

増田議員 AED を全公民館に設置すべきでないか。

沖社会教育課長 公民館分館のみに設置する。

カルチャーセンター地震の影響で雨漏り

田上英司議員 カルチャーセンター補修予算の説明にある「創意工夫分」とは何の意味か。

坂本企画財政課長 復興基金を活用した事業、その財源を充てたという意味である。

田上英司議員 他に判り易い表現はなかったのか。

坂本企画財政課長 県の名称を採用したが、判り易い名称を付け加えたい。

宮川議員 カルチャーセンター改修工事の場所はどこか。

沖社会教育課長 南側の外壁で、屋根に歪みが生じホールまで雨漏りしている状況である。昨年の大雨時は衣装ケースで対応した。

町民グラウンドの小石

中城議員 町民グラウンドはどんなスポーツで利用されているのか。

沖社会教育課長 主に学童野球や小学生・幼児向けのサッカー教室である。

中城議員 グラウンドゴルフでも利用されているが、小石があって困っている。グラウンド整備は町と指定管理者のどちらが行うのか。

沖社会教育課長 日常的には指定管理者でトンボ掛け等をしており、社会教育課でもそれ以外に石を拾うこともある。大掛かりな整備は町で対応する。

9 款 教育費 ～学校教育～

小学校グラウンドの排水

増田議員 滝尾小学校グラウンドの水漏れは以前に学校からの報告はなかったか。

西本学校教育課長 震災後から報告を受けている。水漏れの位置が広がるのかどうか様子を見ていた。地質調査の結果や改良方法の提案を受け、工事費も改めて算出する。

田上忍議員 木倉小学校の地質調査の理由は何か。

西本学校教育課長 プールの手前側の水はけが悪く、濡れた状態が続いている。

田上忍議員 御船小学校体育館前の舗装は、これまでしていない理由は何か。

西本学校教育課長 給食センターが建つ予定でそのままとなっていた。雨水の影響がなるべく出ないように設計する。

田上忍議員 中学校体育館及び特別教室等の修繕とあるが、工事はいつ計画しているか。

西本学校教育課長 修理して今は雨漏り等ないが、全体的に老朽化しているのでなるべく早いうちに工事をしたい。

田上忍議員 安全点検をうけて安全確保が必要な個所はなかったのか。

西本学校教育課長 道路管理者や安全協会等で改善に向け努力している。

学校 ICT 環境整備完了

福永議員 学校 ICT 環境整備の進捗はどうか。

西本学校教育課長 令和 3 年度への繰り越し事業が完了すれば国の通知内容を満たし、ICT 環境が整う。令和 3 年度予算での計上はない。

福永議員 学校現場では、消耗品費等が中心の需用費は十分と考えているのか。

西本学校教育課長 十分ではない。町全体予算の中で財政部局と協議しながら要求する。

福永議員 教育環境が良い所への移住希望者がいる。教育の充実は移住定住へ大きな影響があると思うが、どう考えるか。

坂本企画財政課長 特に、子育て世代にとっては有効的な考え方である。

福永議員 心豊かな子ども育成事業補助金の申請には事業計画が必要か。

西本学校教育課長 事前の事業計画が必要。

福永議員 高木小学校体育館の床補修工事の説明を求める。

西本学校教育課長 老朽化により床板が割れたり、釘が浮いたりしていることから全面張り直しをする。

議案第 105 号 令和 3 年度御船町国民健康保険事業特別会計予算

福本議員 全体予算が昨年対比約 1,000 万円減額の要因は何か。

宮崎町民保険課長 被保険者減少が主たる原因である。

福本議員 過去 2 ～ 3 年の保険者数の推移は。

宮崎町民保険課長 平成 30 年 3 月末 4,682 人、平成 31 年末 3 月末 4,452 人、令和 2 年 3 月末 4,339 人、令和 3 年 2 月末 4,257 人と年々減少傾向にある。

議案第 106 号 令和 3 年度御船町介護保険事業特別会計予算

中城議員 介護認定審査会、広域連合負担金の算定基準は。

西橋福祉課長 運営や認定に要する費用の 25% に相当する分を 5 町で均等割りにして負担している。

議案第 108 号 令和 3 年度御船町緑の村運営事業特別会計予算について

田上忍議員 昨年、管理棟下のトイレが故障していたがどうなったか。

鶴野商工観光課長 修理をして今は使えるようになっている。

田上忍議員 指定管理等を視野に入れた予算組みをしたのか。

鶴野商工観光課長 現在、指定管理者への移行の前段階として受付や清掃管理などの外部委託を始めている。民間事業者への指定管理者移行だけでなく、行政と民間が連携した PPP とか PFI と言われる手法もあるので、検討を重ねている状況だ。

町長 いち早く民間を活用した緑の村の運用ができるように努力する。

井藤議員 キャンプ用品販売の単位設定に課題があるという声を聞いたことがある。サービス向上のための課題解決に努めているか。

鶴野商工観光課長 使用料と入村料は条例化しているが、薪などの消耗品関係は内規で定めて弾力的な運用ができるようにしている。近隣キャンプ場の事例を参考にした価格設定をしているが、様々なニーズに合わせて幅を持たせるなど工夫する。

議案第 109 号 令和 3 年度御船町公共下水道事業特別会計予算について

福永議員 一般会計の繰入金で 1,300 万円ほど減った理由は何か。

緒方環境保全課長 コストコ周辺に公共下水道を新設したことで、令和 3 年度は受益者の負担金が発生し自主財源が増加した。

福永議員 下水道の赤字は特別会計の中では最大。対策を考えているか。

緒方環境保全課長 支出に占めている割合が一番多いのは起債の償還である。令和 3 年度がピークでその後下がっていくので、一般会計からの繰入金も減ると考える。

福永議員 償還が済むということは老朽化が進んでいるということで、新たな設備投資が必要になってくる。何か、新たな施策は考えていないのか。

緒方環境保全課長 管の修繕・更新を計画的に行うことでコスト削減を図っていく。

田上英司議員 滞納金には時効があるのか。徹底した徴収が必要ではないか。

緒方環境保全課長 時効は 5 年間。滞納金の徴収は、電話などで催促を行っている。

田上忍議員 浄光寺、小路、北木倉は測量が終わっているはずだが工事の計画は決まっているか。

緒方環境保全課長 令和 3 年度の計画では、町道四宮落合線と国道 443 号線の交差点から四宮橋に向かって約 600 メートルを工事する予定で、北木倉地区集落内の工事は令和 4 年度以降になる。

議案第 111 号 令和 3 年度御船町水道事業会計予算について

中城議員 高木地区の配水管布設替え工事が約 1 億円計上されて、今年は甘木地区に入る。これで高木地区はすべて完了するか。

緒方環境保全課長 今年度、甘木地区を半分程度施工し、完了は令和 4 年度を見込んでいる。交通規制等があるので、地元には着手前に十分説明を行う。

同意第 5 号 御船町農業委員会の委員の任命について

宮川議員 14 人の中に山間地区の委員が少ない。地域のバランスをどのように考えて選任したのか。

野中副町長 選考委員会の委員長として答弁する。滝尾、水越、上野、七滝、田代西部、高木は、候補者が 1 人ずつだったのでまず確定した。そして御船 3 人のうち 1 人は女性中立枠として確定。あとは、御船、田代東部、木倉、小坂に 2 人ずつ候補者がいたが、平坦地区で農振除外関係の業務がかなり増えている状況を踏まえて、田代東部の 2 人を選考することにした。

宮川議員 山間地区でも 2 人推薦されていれば両者とも委員になれるのか。今まで旧校区から 1 人ずつ推薦していたが、それを無視してもいいのか。

野中副町長 推薦か応募かということの議論は全くなく、地域バランスを優先して決定された。

田上英司議員 認定農業者とは何か。

井上農業振興課長 認定農業者は経営規模や所得がおおむね 550 万円の農業者。JA や振興局等も含めた検討委員会で協議し認定する。